

令和2年度大気中のダイオキシン類の調査結果について

1 採取日

令和3年2月5日（金）から令和3年2月12日（金）までの連続7日間

2 採取地点

- ・ 亀沢のぞみの家（墨田区亀沢四丁目18番11号）
- ・ すみだ土木事務所（墨田区八広六丁目35番1号）

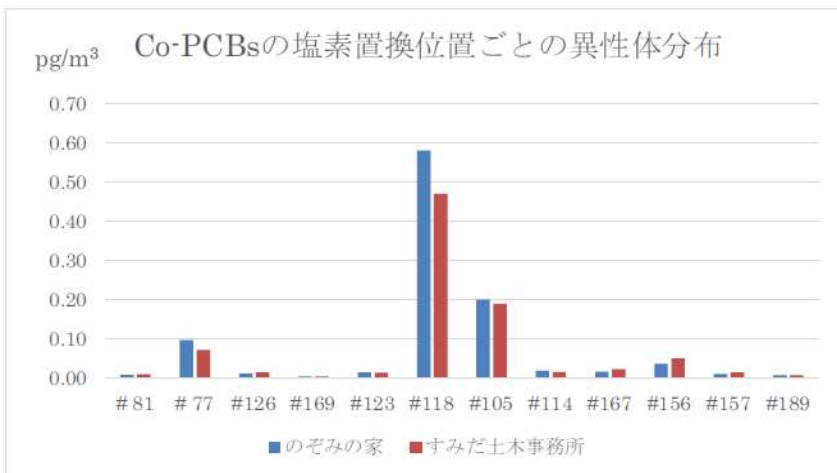
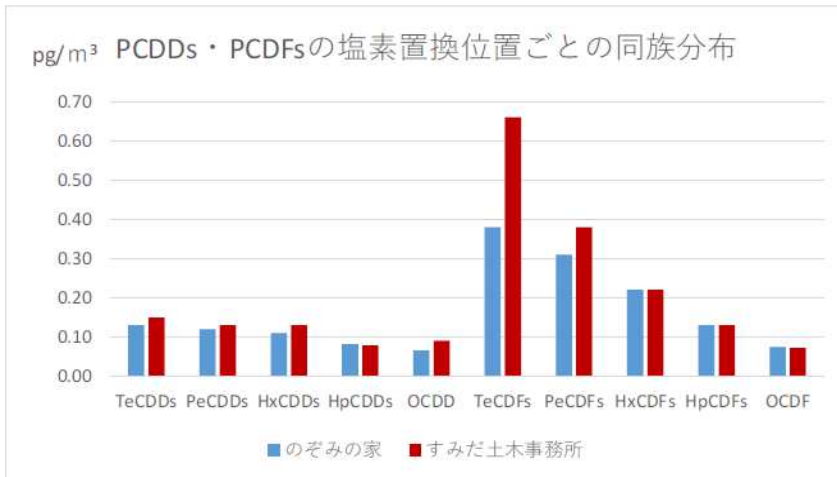
3 測定結果

(1) ダイオキシン類毒性等量

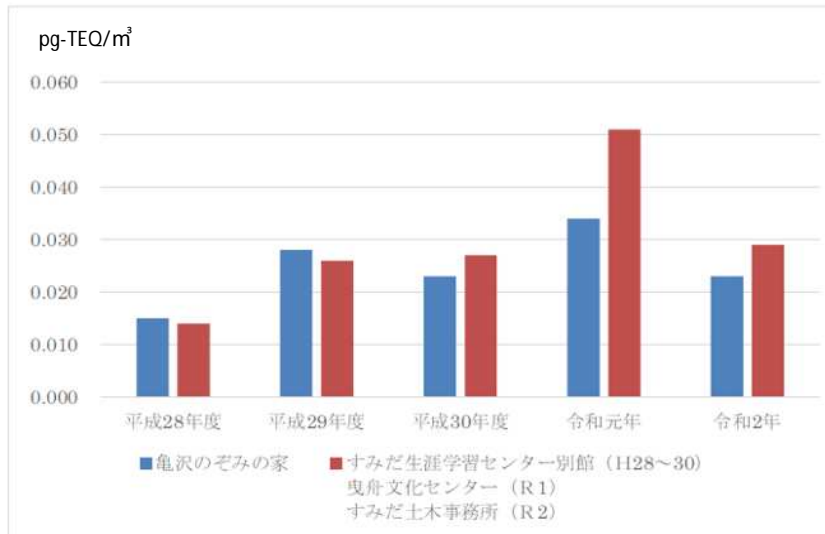
採取地点	ダイオキシン類毒性等量
亀沢のぞみの家	0.023 pg-TEQ/m ³
すみだ土木事務所	0.029 pg-TEQ/m ³
環境基準（年平均値）	0.6 pg-TEQ/m ³ 以下

（参考）令和元年度都内調査結果平均値：0.017 pg-TEQ/m³

(2) 組成



4 経年変化



5 まとめ

ダイオキシン類毒性等量は、環境基準を大きく下回っていた。

本調査結果より、PCDDs・PCDFs の塩素置換数ごとの実測濃度(同族体分布)と Co-PCBs の塩素置換位置ごとの実測濃度(異性体分布)によると、2 地点に共通して PCDDs・PCDFs では TeCDFs の濃度が、Co-PCBs では#118 の濃度が高い傾向にあった。